

2015年5月20日

宇治市教育委員会
委員長 西野正博 様

日本共産党宇治市会議員団
団長 水谷 修

自衛隊宇治駐屯地におけるヘリコプターによる訓練について

向暑の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、陸上自衛隊宇治駐屯地から、5月18日（月）と5月29日（金）に、ヘリコプターによる離発着訓練を実施する旨の発表がありました。

一昨日18日には、離発着訓練が1回実施され、近くを通った住民の方が、会話が聞き取れないくらいの騒音で、特に、離発着時の騒音が激しく、驚いたとのことでした。

来週29日には、午前9時35分頃から55分頃まで3回、11時30分頃から12時15分頃まで3回、合わせて6回の離発着訓練が、多用途ヘリコプターと輸送用ヘリコプターで実施するとしています。

自衛隊ヘリコプター（多用途・UH1型）は、2010年10月3日に八尾駐屯地で、墜落事故も起こしていますが、いまだに事故原因も分かっていません。

宇治駐屯地の隣接地には、保育園、幼稚園、小学校、中学校、大学、住宅、障害者施設などがあります。宇治駐屯地では、たびたびヘリコプター離発着訓練が行われており、学校関係者や近隣住民などから騒音と振動に生活を脅かされると苦情が寄せられています。

29日の訓練予定時刻も、学校の授業中です。周辺の学校教育等に不安と支障をきたす日時に騒音を発するヘリコプターの離発着は、すべきではありません。

教育委員長においては、今回のヘリコプター離発着訓練について、陸上自衛隊宇治駐屯地に対して、強く中止を申し入れるよう求めるものです。

また、大久保駐屯地では、本日20日から24日にわたって、戦車及び大砲の空砲射撃訓練を行うとの情報も発表されています。

「騒音等で周辺にお住まいの方々にはご迷惑をおかけします」と発表文にあり、近隣の学校教育への影響も危惧されます。

この大久保駐屯地における空砲射撃訓練の中止も強く申し入れるよう、あわせて求めるものです。

以上

